◇高齢者虐待を防ぐために私たちにできることは?

高齢者虐待は、どこの家庭でも起こる可能性のある身近な問題です。

身近な方が、サインに早く気づくことで、虐待になること、またはその深刻化を防ぐこと ができます。

虐待予防・発見のためのチェックリスト

高齢者のサイン「口あざや小さな傷がよくみられる。



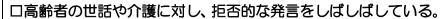
- 口身体や洋服が汚れたままになっている。
- 口年金や財産があることは明らかなのに、お金がないと訴える。
- 口「怖いから家にいたくない」などの訴えがある。
- 口わずかなことにおびえる、無力感、投げやりになる。

介護者のサイン

口介護に疲れが感じられ、追い詰められている様子がある。







口他人の助言を聞き入れず、不適切な介護方法にこだわる。

◆虐待かも?と思ったら、すぐに連絡を!

高齢者虐待は早い時期に相談することで、介護サービス利用につなげたり、介護者のス トレスを軽減したりして、防ぐこともできます。「これは虐待かも?」と思ったら、下記の 相談窓口に連絡しましょう。相談した方のプライバシーは保護されます。

〇栗東中学校区にお住まいの方

栗東地域包括支援センター (なごやかセンター内)

電話:558-6979 FAX: 558-8736

相

○栗東西中学校区にお住まいの方

栗東西地域包括支援センター (ゆうあいの家内)

電話:584-4121 FAX: 584-4128

窓

談

〇葉山中学校区にお住まいの方

葉山地域包括支援センター (特別養護者人ホーム淡海荘内)

電話:552-5280 FAX:558-6870

栗東市長寿福祉課 高齢福祉係

電話:551-1940(直通) / FAX:551-0548

地域の皆さんのご協力が必要です。